

地域情報

土壌病害講習会と新規の土壌消毒実演会を開催

菊池地域ではメロン、スイカ、キュウリ、イチゴ等の施設栽培が行われていますが、連作等により近年土壌病害が発生し収量、品質の低下が見られます。生産経費が増加するなか、確実に儲かるには収量や品質低下につながる土壌病害の対策は必須です。

そこで、菊池支部では菊池地域農業協同組合営農部と共催で、施設園芸生産者を対象に、土壌病害講習会と土壌消毒実演会を7月と8月の2回開催しました。

主な土壌病害の特徴と対策、適正な土壌消毒について講習会を行ったあと、生産者にも安全で実践しやすい新規の土壌消毒方法として、クロピクフローの実演会を実施しました。

今後も菊池支部では儲かる園芸作物生産のため、確実な収量・品質が得られるよう、関係機関とともに現地課題への対策を講じます。



土壌病害講習会



クロピクフロー実演会